

2 仕事と暮らし

2-1 有業率

有業率は、表-2.1 のように 61.9%であった。これを男女別にみると、男性の有業率は 68.9%、女性は 57.3%であった。

表-2.2 に年齢別有業率をみると 40 代が 77.4%、30 代、50 代が 71%台、20 代、60 代が 50%台の値を示し、40 代をピークとしたノーマルカーブをえがいている。

表-2.3 は国籍グループ別に有業率をみたものであるが、有業率が高い順に「欧米系諸国」81.0%、「中米南米諸国」79.4%、「アジア諸国」73.2%、「フィリピン」64.7%、「中国帰国者以外」60.9%、「在日コリアン」57.6%、「中国帰国者」57.5%、「在日コリアン以外」49.4%の順となった。

表-2.1 性別でみた有業率 (%)

	働いている	働いていない	学生である
男性	68.9	23.9	7.2
女性	57.3	36.3	6.4
全体	61.9	31.4	6.7

表-2.2 年齢別にみた有業率 (%)

	働いている	働いていない	学生である
18～29 歳	54.7	14.0	31.2
30 代	71.8	24.5	3.7
40 代	77.4	21.7	0.9
50 代	71.4	28.6	0.0
60 代	52.7	47.3	0.0
70 歳以上	27.4	72.6	0.0
全体	62.0	31.2	6.8

表-2.3 国籍グループ別にみた有業率 (%)

	働いている	働いていない	学生である
在日コリアン	57.6	41.4	1.0
在日コリアン以外	49.4	45.6	5.1
中国帰国者	57.5	36.8	5.7
中国帰国者以外	60.9	19.5	19.5
フィリピン	64.7	34.6	0.7
アジア諸国	73.2	14.1	12.7
中米南米諸国	79.4	20.6	0.0
欧米系諸国	81.0	17.0	2.0
全体	61.8	31.5	6.7

2-2 国籍グループ別にみた有業者の特性

表-2.4 は、国籍グループ別に有業者の性別構成をみたものである。回答者全体の性別構成は男性 39.1%、女性 60.9%となっている。男性の有業率が高いことから有業者の性比は男性 43.7%、女性 56.3%と無業者を含めた性別構成よりも男性の比率が高いものとなった。この中で男性の構成率が女性を上回るのは「欧米系諸国」と「中国帰国者」のみであった。他のグループは女性の構成比が男性を上回っている。

表-2.4 国籍グループ別にみた有業者の性別 (%)

	男性	女性
在日コリアン	49.6	50.4
在日コリアン以外	30.8	69.2
中国帰国者	51.0	49.0

中国帰国者以外	40.7	59.3
フィリピン	13.1	86.9
アジア諸国	36.5	63.5
中米南米諸国	46.0	54.0
欧米系諸国	69.1	30.9
全体	43.7	56.3

2-3 就業の状態

(1) 現在の職業

表-2.5 は、国籍グループ別に有業者の現在の職業をみたものである。回答者全体において、「サービス」28.0%、「生産工程労働」24.7%、「専門職」13.7%、「管理」12.2%、「事務」9.3%、「土木・建築」6.1%、「販売」3.8%、「農林漁業」2.0%、「保安」0.2%という構成で就業していることがわかる。

表-2.5 国籍グループ別にみた現在の職業 (%)

	管理	事務	販売	サービス	保安	生産工程	土木・建築	専門	農林漁業
在日コリアン	22.7	13.1	5.4	34.6	0.6	7.8	8.7	6.0	1.2
在日コリアン以外	15.2	9.1	6.1	39.4	0.0	3.0	6.1	21.2	0.0
中国帰国者	0.0	2.2	4.3	23.9	0.0	52.2	13.0	4.3	0.0
中国帰国者以外	6.2	12.0	2.2	24.9	0.0	32.9	4.0	12.0	5.8
フィリピン	2.5	2.5	4.9	35.8	0.0	45.7	3.7	3.7	1.2
アジア諸国	2.0	2.0	4.0	24.0	0.0	54.0	0.0	14.0	0.0
中米南米諸国	4.4	4.4	0.0	13.3	0.0	66.7	8.9	2.2	0.0
欧米系諸国	11.7	3.9	1.3	9.1	0.0	1.3	1.3	71.4	0.0
全体	12.2	9.3	3.8	28.0	0.2	24.7	6.1	13.7	2.0
参考：広島市外国人	2.8	8.3	8.5	27.8	0.3	23.8	5.5	13.2	0.6
参考：広島市	2.5	20.3	16.4	21.3	1.7	11.6	4.6	15.7	1.0

注：参考の「広島市外国人」データは「2010年国勢調査外国人集計」による。これ以外に「分類不能の職業9.4%」がある。

注：参考の「広島市」データは、「2010年国勢調査」

(2) 従業上の地位

表-2.6 は従業上の地位をみたものである。回答者全体の傾向をみると、構成比が高い順に「パート・アルバイト」34.9%、「常雇」30.8%、「自営」11.7%、「経営者・役員」7.2%、「研修・技能実習」6.8%、「派遣」4.9%、「家族従業員」3.5%、「内職」0.2%となった。

表-2.6 国籍グループ別にみた従業上の地位 (%)

	経営者・役員	自営業	家族従業員	常雇	派遣	パート・アルバイトなど	研修・技能実習	内職
在日コリアン	13.2	19.9	6.7	26.0	2.6	31.6	0.0	0.0
在日コリアン以外	11.4	14.3	0.0	25.7	5.7	42.9	0.0	0.0
中国帰国者	0.0	6.1	0.0	26.5	10.2	57.1	0.0	0.0
中国帰国者以外	3.4	3.4	1.3	32.8	6.0	33.6	18.5	0.9
フィリピン	0.0	5.7	3.4	18.4	5.7	65.5	1.1	0.0
アジア諸国	0.0	2.0	3.9	33.3	2.0	21.6	37.3	0.0
中米南米諸国	2.0	2.0	2.0	57.1	16.3	20.4	0.0	0.0
欧米系諸国	10.5	22.4	0.0	47.4	1.3	18.4	0.0	0.0
全体	7.2	11.7	3.5	30.8	4.9	34.9	6.8	0.2

参考：広島市外国人	6.6	9.1	2.5	36.6	6.5	34.2		
参考：広島市	5.8	7.7	2.2	53.5	2.7	25.3		0.2

注：参考の「広島市外国人」データは「2010年国勢調査外国人集計」による。これ以外に「分類不能の職業9.4%」がある。

注：参考の「広島市」データは、「2010年国勢調査」

(3) 勤め先企業の規模

表-2.7は勤め先の企業規模をみたものである。これをみると「2～10人」28.8%、「11～25人」15.4%、「26～50人」13.3%の順でならば、これらを合算すると57.5%となり、外国人の多くが50人規模以下の企業で就労していることがわかる。

表-2.7 国籍グループ別にみた企業規模 (%)

	自分1人	2～10人	11～25人	26～50人	51～99人	100～299人	300～999人	1000人以上	公務員・公社・公団
在日コリアン	5.7	40.2	11.8	13.3	7.3	11.8	4.5	4.2	1.2
在日コリアン以外	2.8	33.3	19.4	11.1	11.1	8.3	5.6	8.3	0.0
中国帰国者	0.0	23.9	15.2	19.6	15.2	8.7	10.9	6.5	0.0
中国帰国者以外	1.7	24.3	21.3	15.3	8.9	8.9	7.7	11.5	0.4
フィリピン	1.1	22.0	17.6	14.3	8.8	20.9	8.8	5.5	1.1
アジア諸国	0.0	18.4	14.3	12.2	2.0	20.4	16.3	16.3	0.0
中米南米諸国	2.0	16.0	10.0	12.0	24.0	20.0	10.0	4.0	2.0
欧米系諸国	10.1	17.7	12.7	5.1	16.5	16.5	11.4	8.9	1.3
全体	3.7	28.8	15.4	13.3	9.8	13.0	7.6	7.5	0.9

(4) 職場の国籍構成

表-2.8は職場で働いている人の国籍構成を尋ねた結果である。これをみると「ほとんど日本人」56.0%、「日本人多+同国人」18.2%、「日本人多+同国人+外国人」14.4%となり、日本人のみか、日本人の中に少数の同国人、外国人が混じり合った職場で回答者の多くが働いていることがわかる。

表-2.8 国籍グループ別にみた職場の国籍構成 (%)

	ほとんど日本人	日本人多+同国人	日本人多+同国人+外国人	日本人+同国人+外国人	同国多+外国+日本人	外国多+同国人+日本人	ほとんど同国人	ほとんど違う外国人
在日コリアン	75.4	11.7	5.0	0.3	0.9	0.6	6.0	0.0
在日コリアン以外	83.3	8.3	2.8	2.8	2.8	0.0	0.0	0.0
中国帰国者	45.8	20.8	22.9	2.1	2.1	0.0	6.3	0.0
中国帰国者以外	46.4	29.6	12.4	2.1	2.6	0.0	5.6	1.3
フィリピン	33.0	19.8	27.5	3.3	4.4	2.2	9.9	0.0
アジア諸国	39.2	21.6	33.3	0.0	2.0	3.9	0.0	0.0
中米南米諸国	28.6	22.4	30.6	0.0	2.0	10.2	2.0	4.1
欧米系諸国	54.3	5.7	21.4	2.9	1.4	10.0	1.4	2.9
全体	56.0	18.2	14.4	1.5	2.0	2.0	5.1	0.8

(5) 就職ルート

表-2.9は現在の仕事にどのように就職したかを尋ねた結果である。これをみると「新聞・求人紙」が18.2%、「同国の知人の紹介」18.1%、「日本人の知人の紹介」15.8%、「自分で設立」13.4%が主要なものとなっている。

表-2.9 国籍グループ別にみた就職ルート (%)

	自分で設立	親の跡継ぎ	新聞求人紙チラシ	学校の紹介	同国の知人の紹介	日本人の知人の紹介	斡旋業者	職業安定所	その他	親族の関係・紹介	新卒の就職活動	研修・技能実習
在日コリアン	23.5	6.6	21.4	5.1	8.7	15.7	1.2	7.5	5.7	3.9	0.6	0.0
在日コリアン以外	13.2	2.6	23.7	0.0	7.9	31.6	0.0	10.5	5.3	5.3	0.0	0.0
中国帰国者	6.1	0.0	10.2	0.0	30.6	16.3	10.2	20.4	2.0	0.0	4.1	0.0
中国帰国者以外	4.8	0.4	16.9	7.4	16.9	15.2	15.6	14.3	5.2	1.3	1.7	0.4
フィリピン	5.4	0.0	15.1	0.0	39.8	17.2	3.2	9.7	8.6	1.1	0.0	0.0
アジア諸国	7.8	3.9	5.9	0.0	19.6	9.8	0.0	3.9	35.3	2.0	0.0	11.8
中米南米諸国	4.3	0.0	14.9	2.1	44.7	6.4	6.4	14.9	2.1	4.3	0.0	0.0
欧米系諸国	19.7	1.3	25.0	2.6	15.8	18.4	2.6	1.3	13.2	0.0	0.0	0.0
全体	13.4	2.9	18.2	4.0	18.1	15.8	5.8	9.9	7.7	2.4	0.9	0.8

(6) 就労日数、就労時間

表-2.10 は1週当たりの労働日数、表-2.11 は1日当たりの労働時間の平均値と標準偏差をみたものである。これをみると労働日数は多少のばらつきはあるものの、国籍グループ別、男女別でみてほぼ5日間である。

表-2.10 週当労働日数 (日)

	平均値	標準偏差
在日コリアン	5.1	1.11
在日コリアン以外	4.8	1.28
中国帰国者	5.2	0.60
中国帰国者以外	5.0	0.91
フィリピン	5.1	0.81
アジア諸国	5.0	0.83
中米南米諸国	5.2	0.54
欧米系諸国	5.1	1.05
男性	5.3	0.94
女性	4.9	0.97
全体	5.1	0.97

表-2.11 1日労働時間 (時間)

	平均値	標準偏差
在日コリアン	7.6	2.64
在日コリアン以外	6.9	2.13
中国帰国者	7.3	1.62
中国帰国者以外	7.5	2.08
フィリピン	6.3	1.86
アジア諸国	7.5	1.91
中米南米諸国	8.1	1.50
欧米系諸国	7.7	2.65
男性	8.5	2.17
女性	6.6	2.09
全体	7.4	2.31

(7) 労働契約

表-2.12 は回答者の労働契約期間の有無を尋ね、労働契約期間が「ある」と回答した人の割合をみたものである。まず全体をみると、平均で31.6%の人は契約期間が決まっていると答えている。これを国籍グループ別にみると「アジア諸国」、「欧米系諸国」、「中国帰国者以外」、「中米南米諸国」に契約労働者が多くなっている。

表-2.12 労働契約期間の有無 (「ある」と答えたもの) (%)

	全体	男性	女性
在日コリアン	16.2	11.2	21.0
在日コリアン以外	15.8	16.7	15.4
中国帰国者	26.5	20.8	33.3
中国帰国者以外	44.0	36.2	49.3
フィリピン	35.6	50.0	33.8
アジア諸国	51.0	26.3	65.6
中米南米諸国	41.3	31.8	50.0

欧米系諸国	48.1	49.1	45.8
全体	31.6	25.8	36.1

(8) 労働環境評価

1) 仕事満足度

表-2.13 は「収入」の満足度をみたものである。全体をみると「まあ満足」31.7%、「満足」18.7%となり収入に満足している人が5割を超えている。収入が「やや不満」16.4%、「不満」は14.9%であった。

表-2.13 国籍グループ別「収入」満足度 (%)

	満足	まあ満足	どちらとも	やや不満	不満
在日コリアン	12.0	28.1	26.9	13.7	19.3
在日コリアン以外	25.7	25.7	17.1	11.4	20.0
中国帰国者	17.0	38.3	10.6	19.1	14.9
中国帰国者以外	19.3	36.5	12.4	16.3	15.5
フィリピン	25.6	31.1	14.4	16.7	12.2
アジア諸国	23.5	31.4	13.7	29.4	2.0
中米南米諸国	6.4	36.2	17.0	25.5	14.9
欧米系諸国	41.9	29.7	10.8	14.9	2.7
全体	18.7	31.7	18.3	16.4	14.9

表-2.14 は「労働時間」満足度をみたものである。全体をみると「まあ満足」36.4%、「満足」26.7%あわせて63.1%が「労働時間」に満足を示している。不満とする人は「やや不満」10.3%、「不満」5.6%あわせて15.9%であった。

表-2.14 国籍グループ別「労働時間」満足度 (%)

	満足	まあ満足	どちらとも	やや不満	不満
在日コリアン	19.9	31.3	30.4	11.7	6.6
在日コリアン以外	29.4	35.3	32.4	2.9	0.0
中国帰国者	31.1	53.3	11.1	4.4	0.0
中国帰国者以外	30.1	38.4	16.2	8.3	7.0
フィリピン	33.0	34.1	12.5	11.4	9.1
アジア諸国	33.3	39.2	19.6	7.8	0.0
中米南米諸国	13.3	55.6	8.9	15.6	6.7
欧米系諸国	38.7	32.0	13.3	14.7	1.3
全体	26.7	36.4	21.0	10.3	5.6

表-2.15 は「仕事内容」満足度を尋ねたものである。ここでも「まあ満足」36.6%、「満足」26.8%と、満足と感じている人が63.4%と高く現れている。「不満」「やや不満」とする人はあわせて15.5%にとどまっている。

表-2.15 国籍グループ別「仕事内容」満足度 (%)

	満足	まあ満足	どちらとも	やや不満	不満
在日コリアン	19.6	31.3	30.7	11.7	6.6
在日コリアン以外	29.4	35.3	32.4	2.9	0.0
中国帰国者	31.1	53.3	11.1	4.4	0.0
中国帰国者以外	30.6	38.0	16.2	8.3	7.0
フィリピン	33.0	35.2	12.5	10.2	9.1
アジア諸国	33.3	43.1	15.7	7.8	0.0

中米南米諸国	13.3	55.6	11.1	13.3	6.7
欧米系諸国	40.0	32.0	14.7	12.0	1.3
全体	26.8	36.6	21.1	9.9	5.6

表-2.16 は「安全性」に対する満足度を尋ねたものである。ここでは「満足」42.6%、「まあ満足」32.2%、あわせて74.8%という高い満足率を示し、不満を感じている人は9.1%であった。

表-2.16 国籍グループ別「安全性」満足度 (%)

	満足	まあ満足	どちらとも	やや不満	不満
在日コリアン	29.1	33.6	26.6	8.0	2.8
在日コリアン以外	35.3	17.6	32.4	11.8	2.9
中国帰国者	43.5	37.0	15.2	4.3	0.0
中国帰国者以外	48.3	36.2	8.2	3.4	3.9
フィリピン	48.9	29.5	9.1	6.8	5.7
アジア諸国	56.9	31.4	7.8	2.0	2.0
中米南米諸国	22.7	47.7	9.1	9.1	11.4
欧米系諸国	81.3	12.0	5.3	1.3	0.0
全体	42.6	32.2	16.1	5.8	3.3

表-2.17 は「人間関係」の満足度を尋ねたものである。ここも「満足」36.3%、「まあ満足」34.7%と71.0%の人が満足と感じ、不満を感じる人は12.6%であった。

表-2.17 国籍グループ別「人間関係」満足度 (%)

	満足	まあ満足	どちらとも	やや不満	不満
在日コリアン	26.7	36.5	24.5	7.7	4.6
在日コリアン以外	35.3	32.4	32.4	0.0	0.0
中国帰国者	32.6	45.7	6.5	8.7	6.5
中国帰国者以外	39.7	38.8	9.9	6.5	5.2
フィリピン	42.0	29.5	13.6	8.0	6.8
アジア諸国	52.9	29.4	7.8	7.8	2.0
中米南米諸国	22.7	34.1	13.6	20.5	9.1
欧米系諸国	60.8	18.9	9.5	9.5	1.4
全体	36.3	34.7	16.3	7.9	4.7

2) 仕事の安定度

表-2.18 は、「仕事の安定度」を尋ねた結果である。これをみると「安定」と回答した人が40.7%、「どちらかといえば安定」と答えた人が36.3%おり、多くの人が現在の職場が安定していると感じていることがわかる。「不安定」と「どちらかといえば不安定」を合わせた不安定と感じている人は23.0%である。

表-2.18 国籍グループ別「仕事の安定度」の評価 (%)

	安定	どちらかといえば安定	どちらかといえば不安定	不安定
在日コリアン	28.6	41.0	21.4	9.0
在日コリアン以外	47.4	21.1	18.4	13.2
中国帰国者	32.0	40.0	18.0	10.0
中国帰国者以外	50.0	33.3	9.2	7.5
フィリピン	43.3	34.4	17.8	4.4
アジア諸国	67.3	21.2	7.7	3.8
中米南米諸国	46.9	44.9	4.1	4.1

欧米系諸国	43.6	35.9	16.7	3.8
全体	40.7	36.3	15.6	7.4

3) 仕事の継続性

表-2.19は、「現在の仕事を今後も続けていきたいか」を尋ねた結果である。これを見ると「できるだけ続ける」40.5%、「ずっと続ける」36.7%、あわせて77.2%の人が今後も現在の仕事を続けたいと回答している。将来まで含めて「変わりたい」とする人は全体で22.8%であった。

表-2.19 国籍グループ別「仕事継続」の意思 (%)

	ずっと続ける	できるだけ続ける	将来変わりたい	すぐ変わりたい
在日コリアン	24.0	56.4	16.3	3.3
在日コリアン以外	52.6	34.2	10.5	2.6
中国帰国者	35.4	37.5	25.0	2.1
中国帰国者以外	38.7	31.9	26.0	3.4
フィリピン	40.4	31.9	25.5	2.1
アジア諸国	55.1	32.7	12.2	0.0
中米南米諸国	55.1	30.6	14.3	0.0
欧米系諸国	50.6	24.1	25.3	0.0
全体	36.7	40.5	20.3	2.5

(9) 保険、年金加入

表-2.20は、保険、年金への加入率をみたものである。

健康保険は「職場健康保険」加入率は28.4%、「国民健康保険」加入率は52.8%であった。表-2.21は健康保険未加入者率をみたものであるが、保険未加入者率は20.0%である。

「民間生命保険」加入率は22.4%であった。

年金は、「職場年金」加入率26.4%、「国民年金」加入率21.0%にとどまり、表-2.22のように両年金未加入率は51.3%になっている。

表-2.20 国籍グループ別にみた保険加入 (%)

	職場健康保険	国民健康保険	民間生命保険	職場年金	国民年金	研修生保険	雇用保険	全て未加入
在日コリアン	24.0	50.9	31.2	27.4	19.4	0.0	12.7	11.8
在日コリアン以外	31.6	44.7	21.1	27.6	19.7	0.0	13.2	15.8
中国帰国者	21.0	66.7	8.6	22.2	24.7	0.0	25.9	7.4
中国帰国者以外	29.8	57.8	13.5	28.5	24.1	2.6	26.7	5.4
フィリピン	30.8	43.8	24.7	15.8	17.8	0.0	11.6	11.0
アジア諸国	32.8	58.2	14.9	43.3	10.4	20.9	35.8	1.5
中米南米諸国	44.3	37.7	11.5	21.3	14.8	1.6	45.9	4.9
欧米系諸国	36.1	59.8	25.8	20.6	32.0	1.0	18.6	1.0
全体	28.4	52.8	22.4	26.4	21.0	1.7	19.7	8.6

表-2.21 健康保険未加入者率 (%)

	未加入者率
在日コリアン	23.2
在日コリアン以外	25.0
中国帰国者	15.6
中国帰国者以外	15.8
フィリピン	25.9
アジア諸国	9.9
中米南米諸国	25.4
欧米系諸国	11.8

表-2.22 年金未加入者率 (%)

	未加入者率
在日コリアン	49.9
在日コリアン以外	52.5
中国帰国者	50.0
中国帰国者以外	47.9
フィリピン	65.2
アジア諸国	45.1
中米南米諸国	61.9
欧米系諸国	50.0

全体	20.0
----	------

全体	51.3
----	------

(10) 世帯収入

表-2.23、2.24は、世帯収入についてみたものである。

表-2.24の試算をみると全平均年収は331.4万円となった。

表-2.23 国籍グループ男女別にみた世帯収入 (%)

	0~99 万円	100~199 万円	200~299 万円	300~399 万円	400~499 万円	500~599 万円	600~799 万円	800~999 万円	1000万 以上
在日コリアン	22.3	25.8	17.5	11.2	8.1	5.7	4.1	1.6	3.7
在日コリアン以外	16.4	16.4	16.4	17.8	11.0	11.0	6.8	1.4	2.7
中国帰国者	19.8	34.6	21.0	14.8	7.4	0.0	0.0	1.2	1.2
中国帰国者以外	22.8	25.0	15.7	12.1	7.7	6.6	4.4	3.3	2.5
フィリピン	23.4	18.9	24.3	11.7	12.6	2.7	4.5	0.9	0.9
アジア諸国	15.2	42.4	13.6	4.5	9.1	3.0	9.1	1.5	1.5
中米南米諸国	15.8	17.5	22.8	24.6	5.3	5.3	5.3	1.8	1.8
欧米系諸国	2.3	3.4	14.9	17.2	12.6	9.2	14.9	11.5	13.8
全体	20.2	24.1	17.6	12.6	8.7	5.7	5.1	2.6	3.4

表-2.24 国籍グループ別世帯収入の平均、標準偏差、中央値 (万円)

	平均値	標準偏差	中央値
在日コリアン	339.9	247.24	250
在日コリアン以外	355.1	240.01	250
中国帰国者	264.6	185.93	250
中国帰国者以外	307.0	235.07	250
フィリピン	238.4	191.53	250
アジア諸国	257.1	206.16	150
中米南米諸国	325.5	214.90	250
欧米系諸国	563.4	275.42	450
全体	331.4	246.18	250

注：この値は表 2-24にある選択肢の中間値（例えば0~99万円であれば50万円）を実数に乘じ、それを総数で除して算出した値である。なお、1000万円以上については1000万円を乗じた。